

朝霞市の現況と市民からの意見

第4回朝霞市総合振興計画審議会

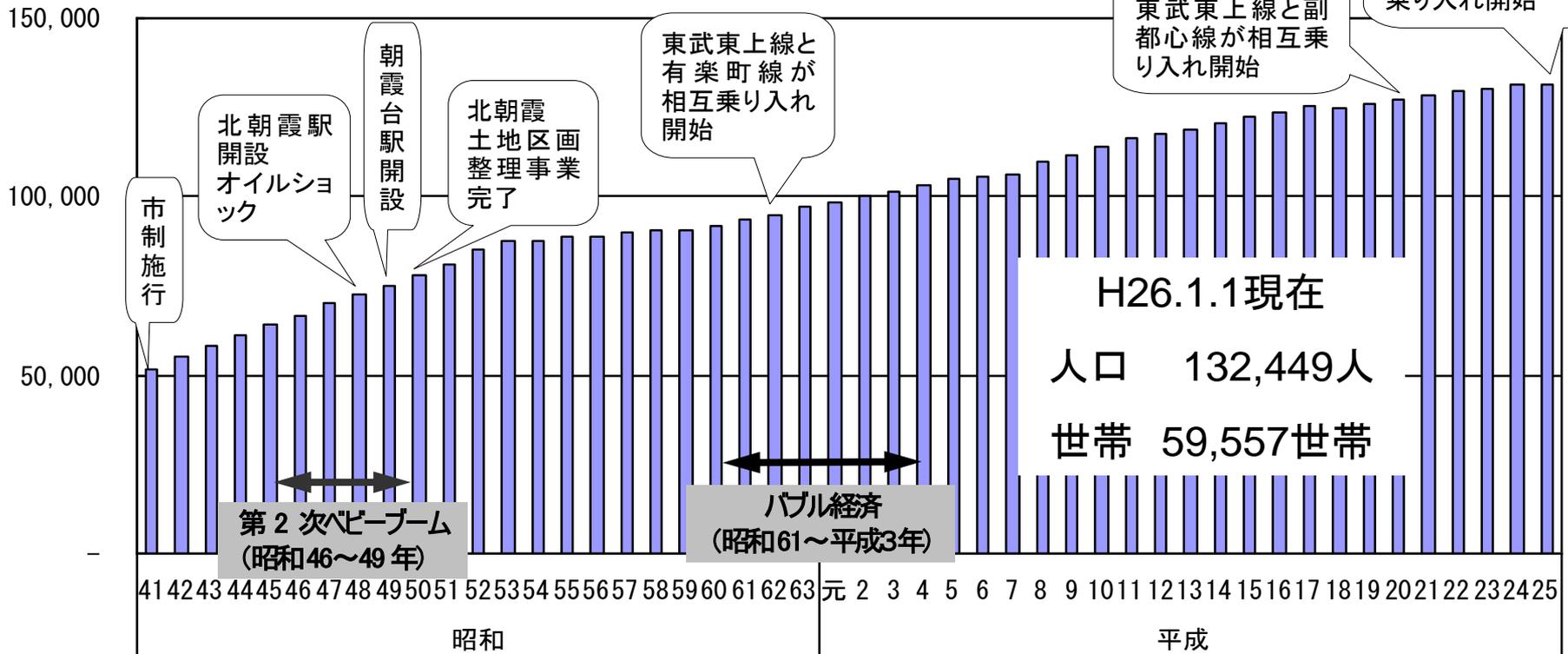
平成26年2月7日(金)午前10時～
図書館視聴覚室

社会経済の潮流

- 人口減少社会の到来、少子高齢化
- 社会構造の変化に伴う都市構造の転換
- 都市の劣化（社会基盤の老朽化）への対応
- 東日本大震災の影響
- 総合的・持続可能な福祉・社会保障へ
（介護、高齢者、子育て支援等）
- 先行きが不透明な経済・景気動向
- 地域コミュニティの重要性の再認識
- 財政危機

人口の推移

■ 総人口の推移



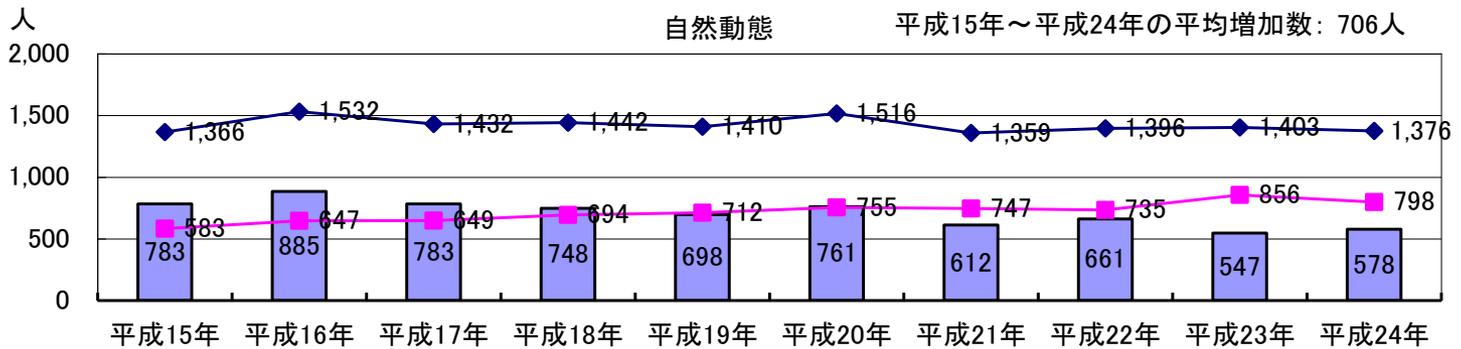
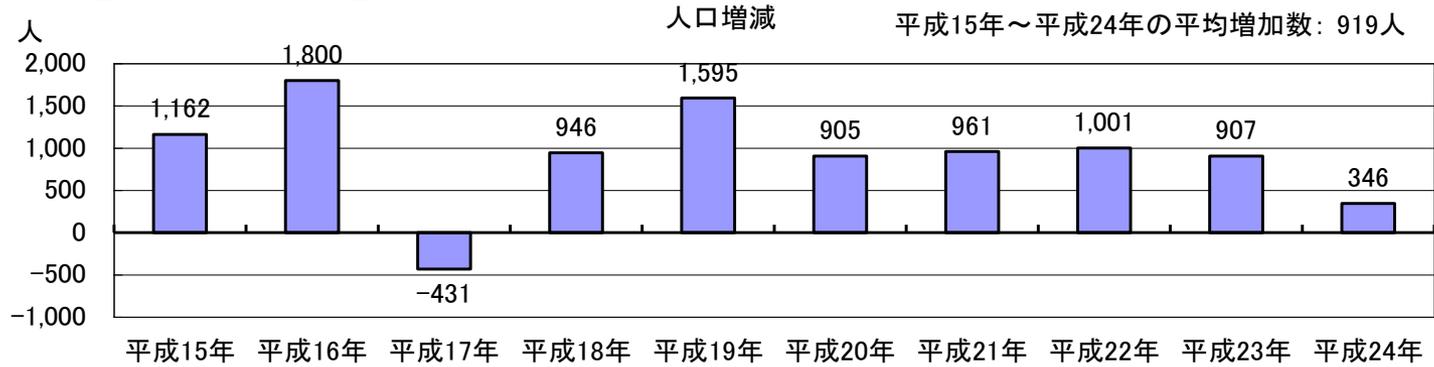
■ 人口増加率

増加率(%)

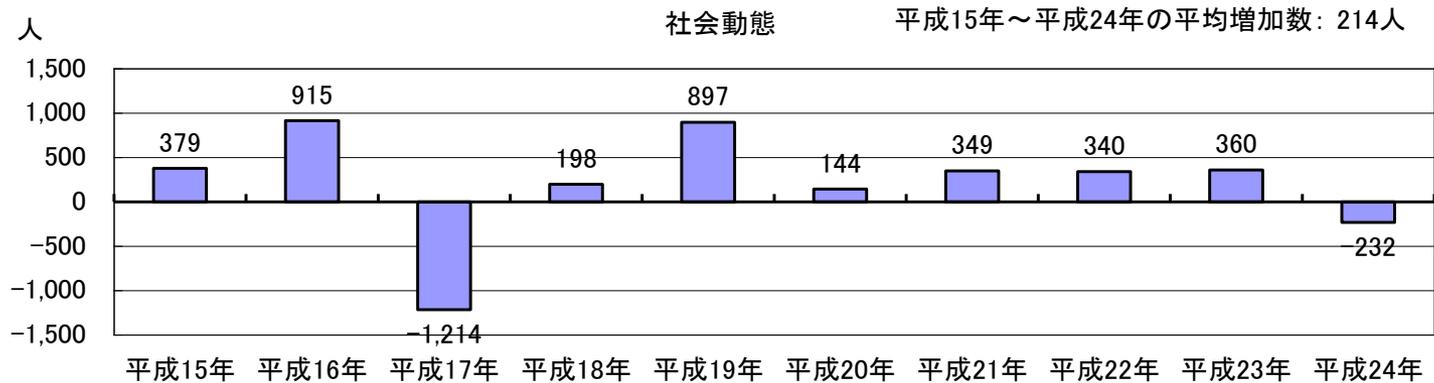
	平成 7→ 平成 12 年	平成 12→ 平成 17 年	平成 17→ 平成 22 年
朝霞市(人)	8.1	3.9	4.3
全国(千人)	1.1	0.7	0.2
首都圏(千人)	2.3	2.6	2.6
東京都区部(千人)	2.1	4.4	5.4

人口動態

■ 自然動態と社会動態

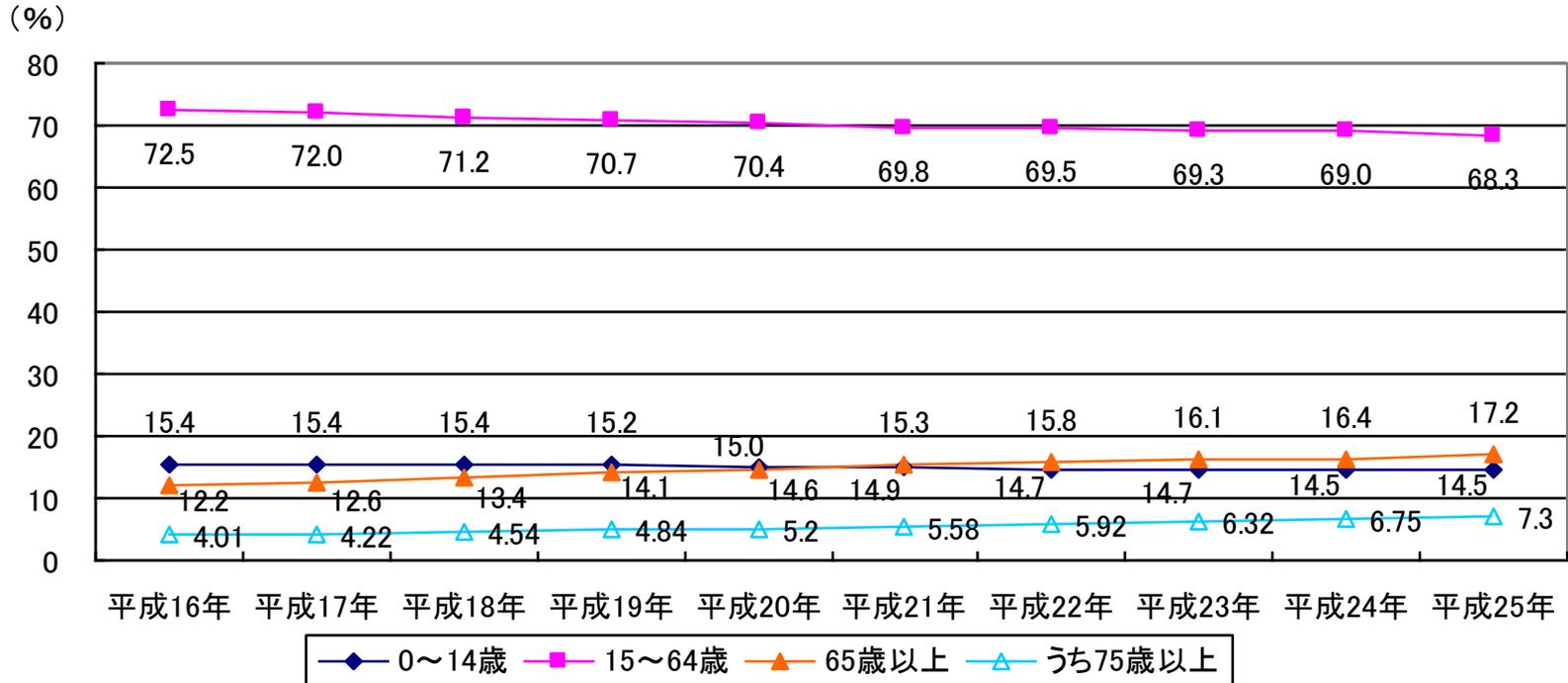


■ 自然動態 ◆ 出生 ■ 死亡



年齢別人口

■年齢3区分別人口構成比の推移

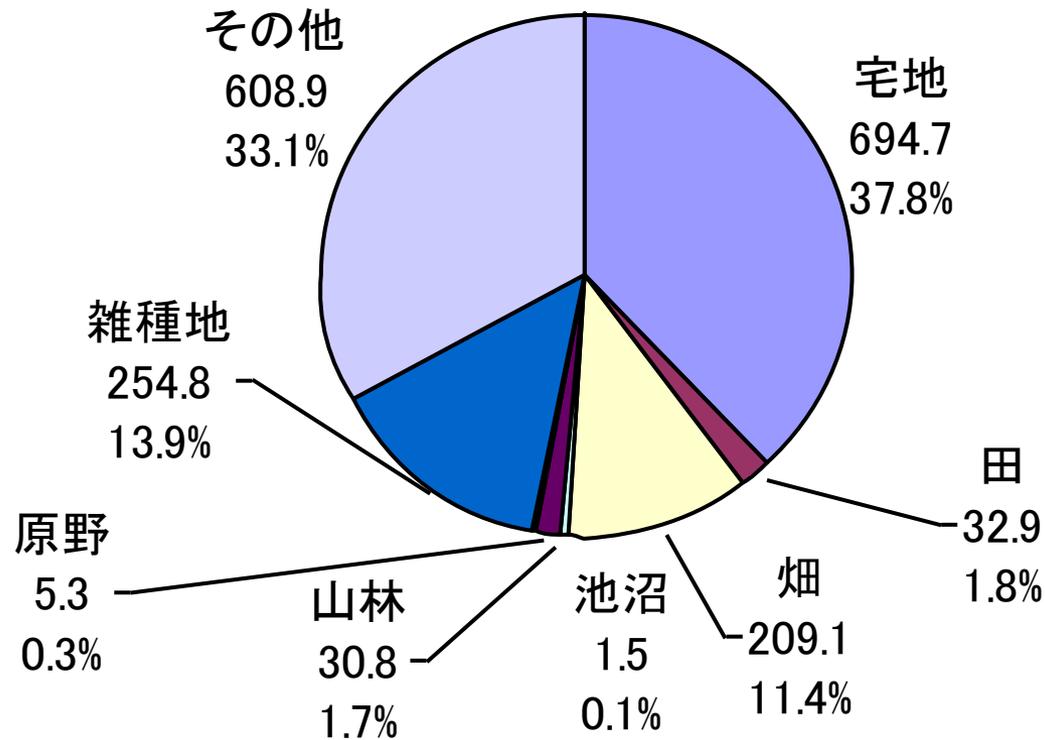


■朝霞市と全国の年齢構成の比較(平成25年)

	0～14歳	15～64歳	65歳以上	うち75歳以上
朝霞市 (%)	14.5	68.3	17.2	7.3
全国 (%)	13.0	62.7	24.3	12.5

土地利用

■市全域(1,838ha)の地目別土地利用面積割合(平成25年)



産業・就労

■ 民営事業所数(公務を除く)、増減率、県に占める割合(平成24年)

項目	朝霞市		埼玉県
		埼玉県に 占める割合	
民営事業所数(箇所)	3,578	1.5	245,339
平成18→24年増減率(%)	-3.6	—	-1.2
民営事業所従業者数(人)	38,971	1.6	2,505,965
平成18→24年増減率(%)	-1.3	—	4.9

■産業大分類別民営事業所従業者数構成比(平成24年)

産業大分類	朝霞市		参考:全国
	実数(人)	構成比 (%)	構成比 (%)
A~R 全産業(S公務を除く)	38,971	100.0	100.0
A~B 農林漁業	57	0.1	0.6
C 鉱業,採石業,砂利採取業	—	0.0	0.0
D 建設業	3,036	7.8	7.0
E 製造業	6,092	15.6	16.7
F 電気・ガス・熱供給・水道業	—	0.0	0.4
G 情報通信業	295	0.8	3.0
H 運輸業,郵便業	3,507	9.0	5.9
I 卸売業,小売業	7,561	19.4	21.3
J 金融業,保険業	691	1.8	2.8
K 不動産業,物品賃貸業	1,185	3.0	2.6
L 学術研究,専門・技術サービス業	3,916	10.0	2.8
M 宿泊業,飲食サービス業	3,576	9.2	9.6
N 生活関連サービス業,娯楽業	1,618	4.2	4.5
O 教育,学習支援業	1,201	3.1	3.1
P 医療,福祉	3,671	9.4	11.1
Q 複合サービス事業	74	0.2	0.6
R サービス業(他に分類されないもの)	2,491	6.4	8.1

通勤者の流出・流入率

■通勤者の流出・流入率

流 出	平成 12 年		平成 17 年		平成 22 年	
	実数	構成比	実数	構成比	実数	構成比
朝霞市に住む就業者	63,348	100	63,183	100	64,673	100 ^{※1}
市内で就業	21,775	34.4	22,389	35.4	18,161	28.1
他市で就業(流出)	41,573	65.6	40,794	64.6	42,394	65.6 ^{※2}
県内他市町村へ	12,295	19.4	13,090	20.7	12,654	19.6
東京へ	28,316	44.7	26,602	42.1	25,678	39.7
その他の県へ	962	1.5	1102	1.7	1,148	1.8

注) 網掛け(※1、2)は、それぞれ不詳 6.4%、4.6%を含む。

流 入	平成 12 年		平成 17 年		平成 22 年	
	実数	構成比	実数	構成比	実数	構成比
朝霞市で働く就業者	43,916	100	44,840	100	47,112	100 ^{※3}
市内に常住	21,775	49.6	22,389	49.9	18,161	38.5
他市に常住(流入)	22,141	50.4	22,451	50.1	21,919	46.5
県内他市町村に	16,522	37.6	16,901	37.7	16,836	35.7
東京に	4,657	10.6	4,571	10.2	4,145	8.8
その他の県に	962	2.2	979	2.2	938	2.0

注) 網掛け(※3)は、不詳 14.9%を含む。

通学者の流出・流入率

■ 15歳以上の通学者の流出・流入率

流 出	平成 12 年		平成 17 年		平成 22 年	
	実数	構成比	実数	構成比	実数	構成比
朝霞市に住む通学者	7,008	100	6,090	100	7,381	100 ^{*1}
市内で通学	2,019	28.8	1,394	22.9	1,181	16.0
他市に通学(流出)	4,989	71.2	4,696	77.1	5,724	77.6 ^{*2}
県内他市へ	2,031	29.0	2,031	33.3	2,343	31.7
東京へ	2,765	39.5	2,503	41.1	2,491	33.7
その他の県へ	193	2.8	162	2.7	207	2.8

注) 網掛け(※1、2)は、それぞれ不詳 6.4%、9.3%を含む。

流 入	平成 12 年		平成 17 年		平成 22 年	
	実数	構成比	実数	構成比	実数	構成比
朝霞市への通学者	8,014	100	3,088	100	4,825	100 ^{*3}
市内に常住	2,019	25.2	1,394	45.1	1,181	24.5
他市に常住(流入)	5,995	74.8	1,694	54.9	2,485	51.5
県内他市に	3,440	42.9	1,509	48.9	1,874	38.8
東京に	1,287	16.1	92	3.0	272	5.6
その他の県に	1268	15.8	93	3.0	339	7.0

注) 網掛け(※3)は、不詳 24.0%を含む。

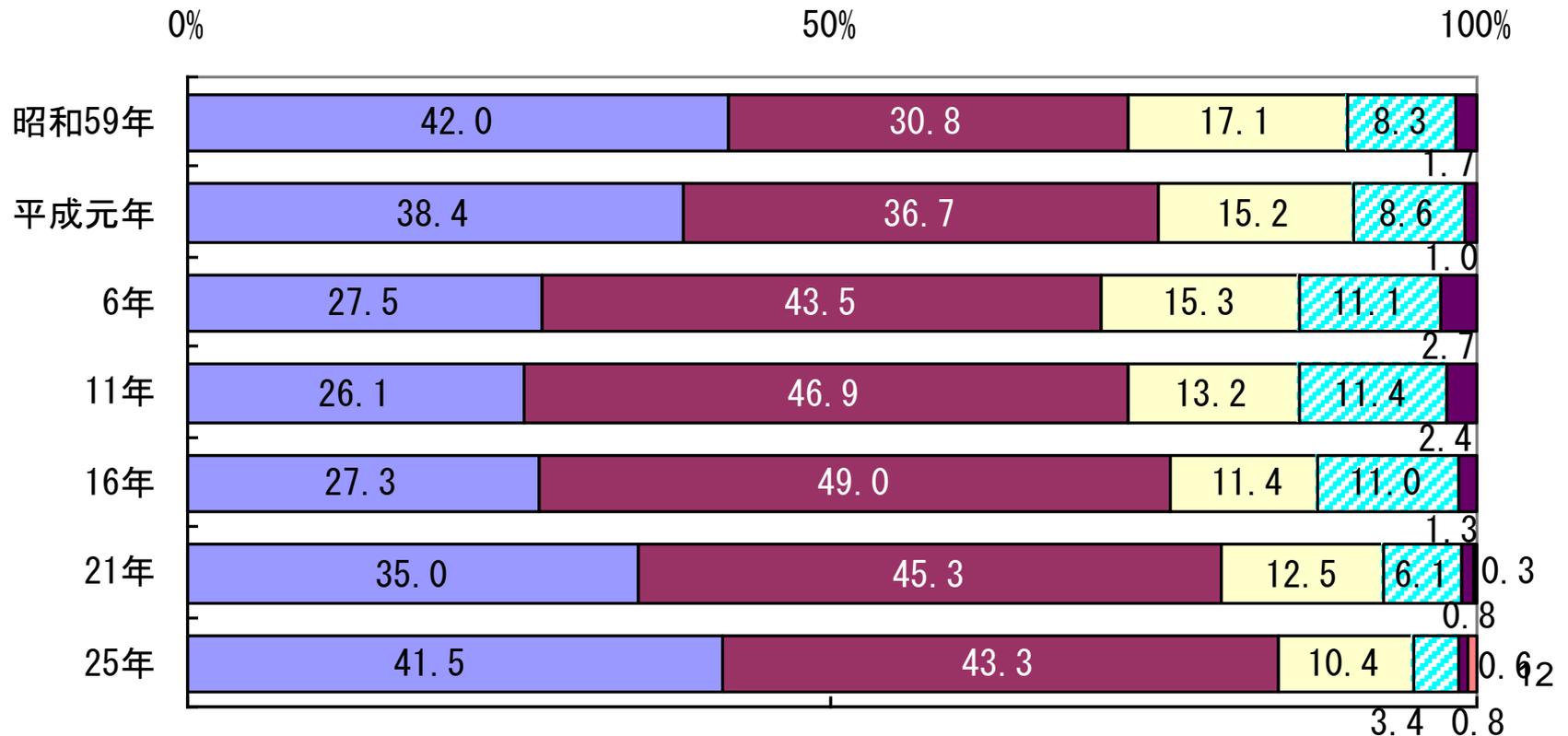
財政状況

■埼玉県内における朝霞市の財政指標の順位(平成23年度決算)

財政力指数 (高い順)			経常収支比率 (低い順)		
順位	自治体名	値	順位	自治体名	値(%)
1	戸田市	1.35	1	草加市	78.2
2	和光市	1.10	2	戸田市	81.8
3	朝霞市	1.04	3	加須市	82.8
4	八潮市	1.03	4	秩父市	82.9
5	所沢市	1.00	5	蓮田市	83.8
6	さいたま市	0.99	6	熊谷市	84.3
7	川越市	0.98	7	本庄市	85.3
8	川口市	0.97	8	越谷市	85.3
15	新座市	0.90	14	和光市	87.7
※	市平均	0.88	※	市平均	88.9
19	東松山市	0.86	18	志木市	89.3
38	行田市	0.72	27	新座市	91.0
39	秩父市	0.60	36	朝霞市	93.0
			38	所沢市	94.8
			39	川口市	96.6

住みよさ

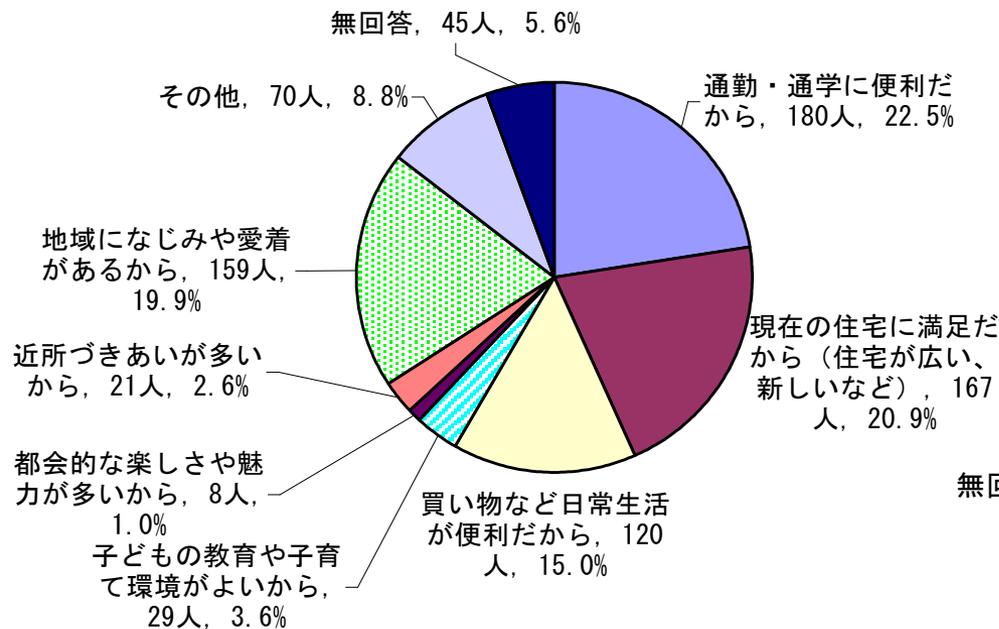
Q.これからも朝霞市に住み続けたいか？



住み続けたい理由・移りたい理由

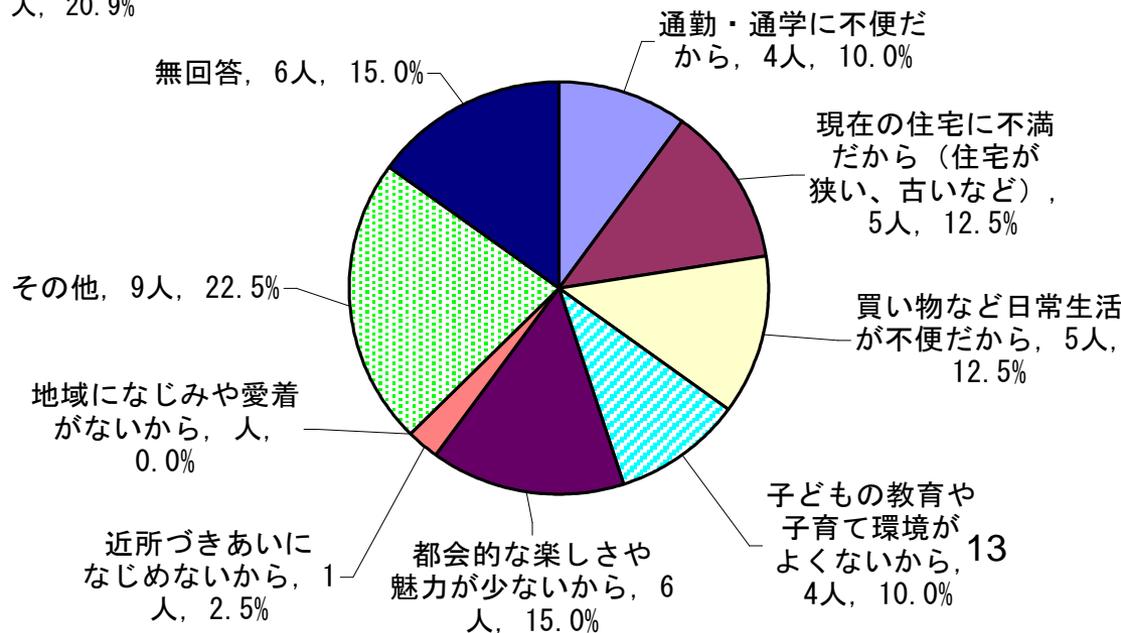
Q.住み続けたい理由は？

n=799



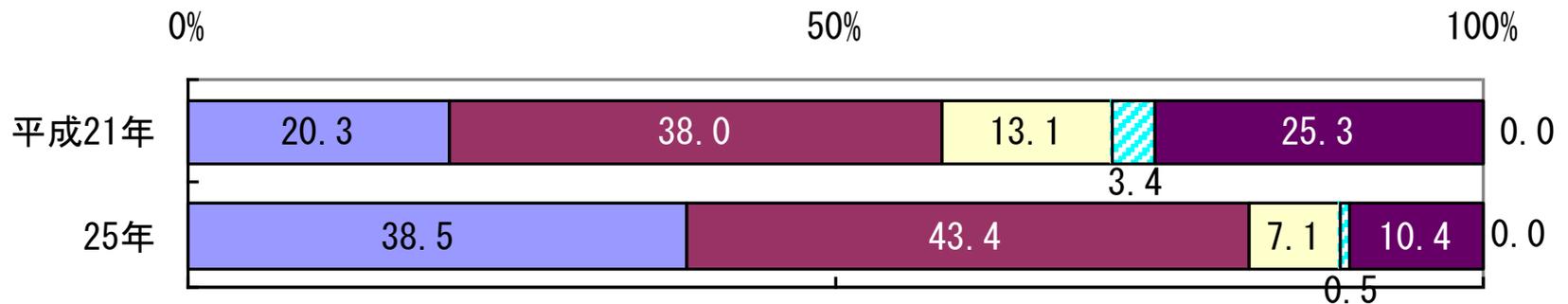
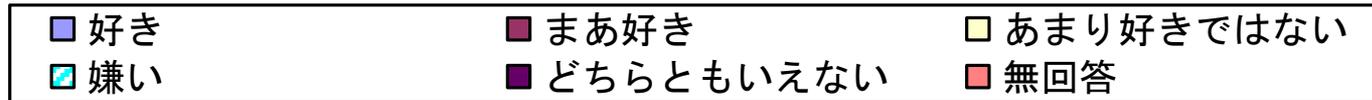
Q.移りたい理由は？

n=40



朝霞市が好きか（青少年）

Q.あなたは、「朝霞市」が好きか？

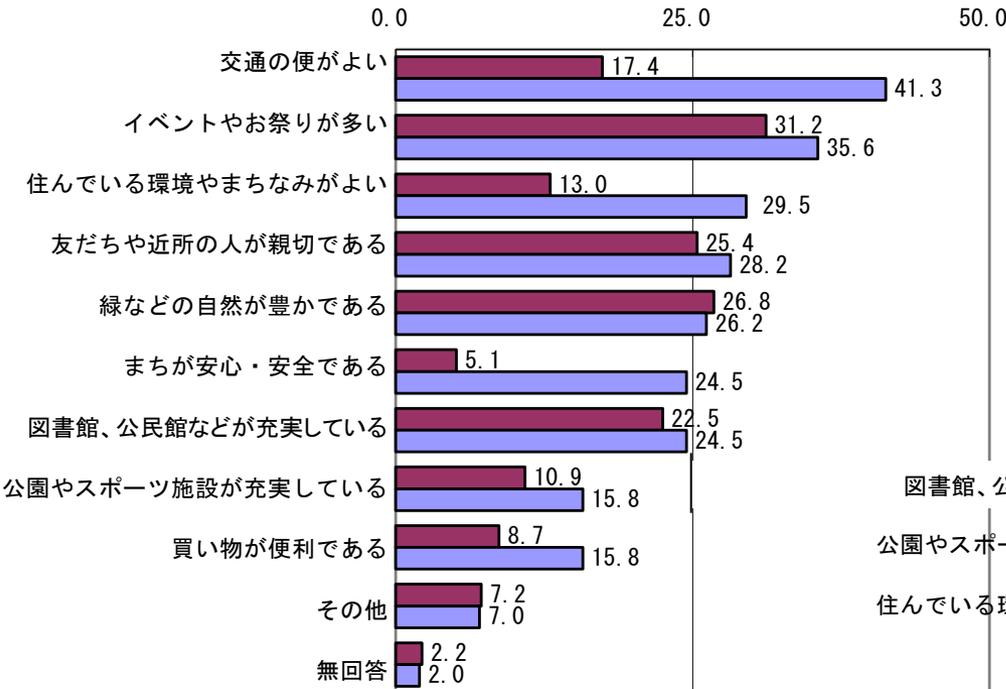


好きな理由・きらいな理由（青少年）

Q.「朝霞市」が好きな理由は？

n=298

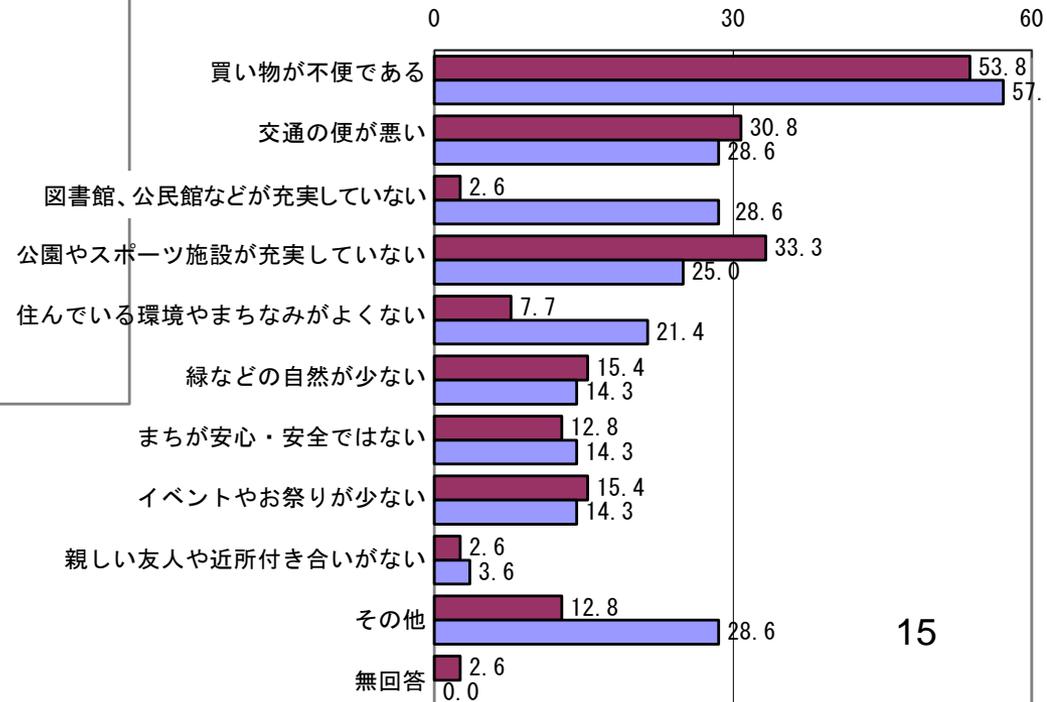
■平成21年 ■平成25年



Q.「朝霞市」が嫌いな理由は？

n=28

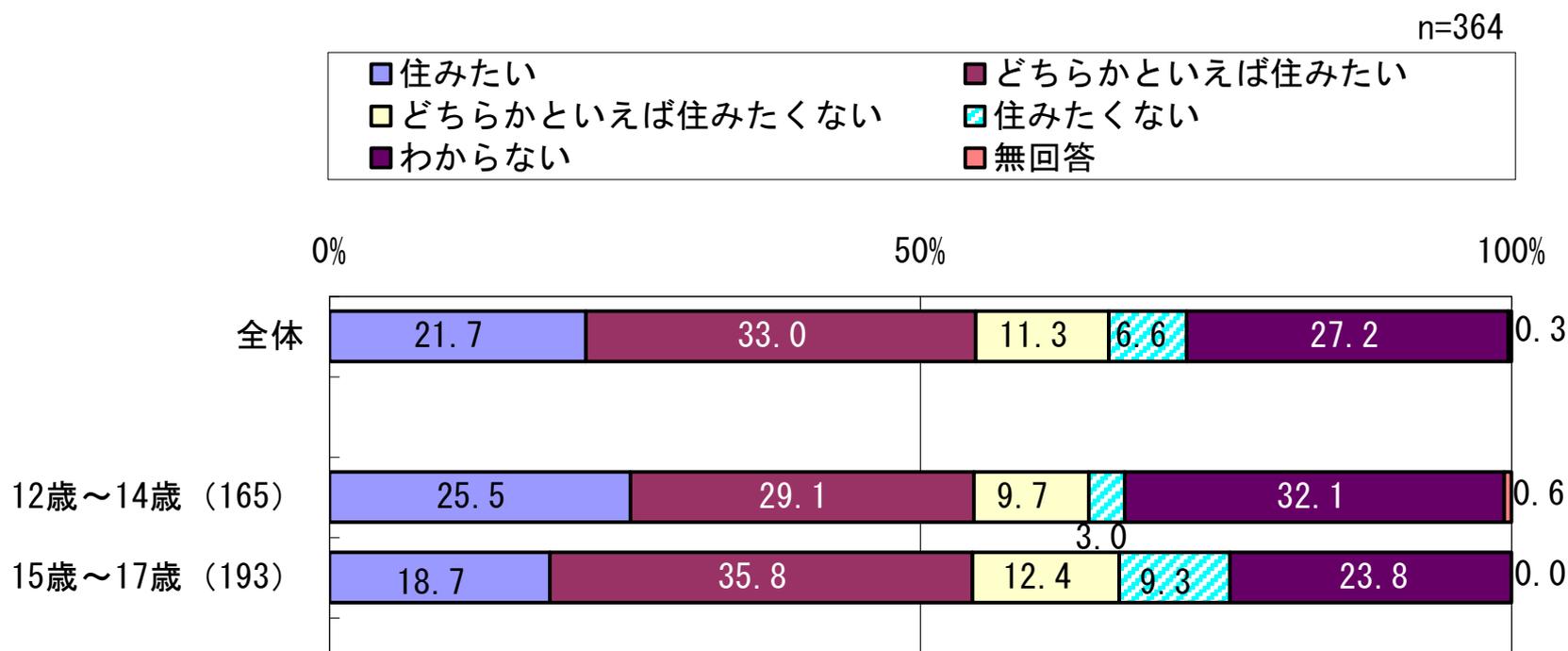
■平成21年 ■平成25年



15

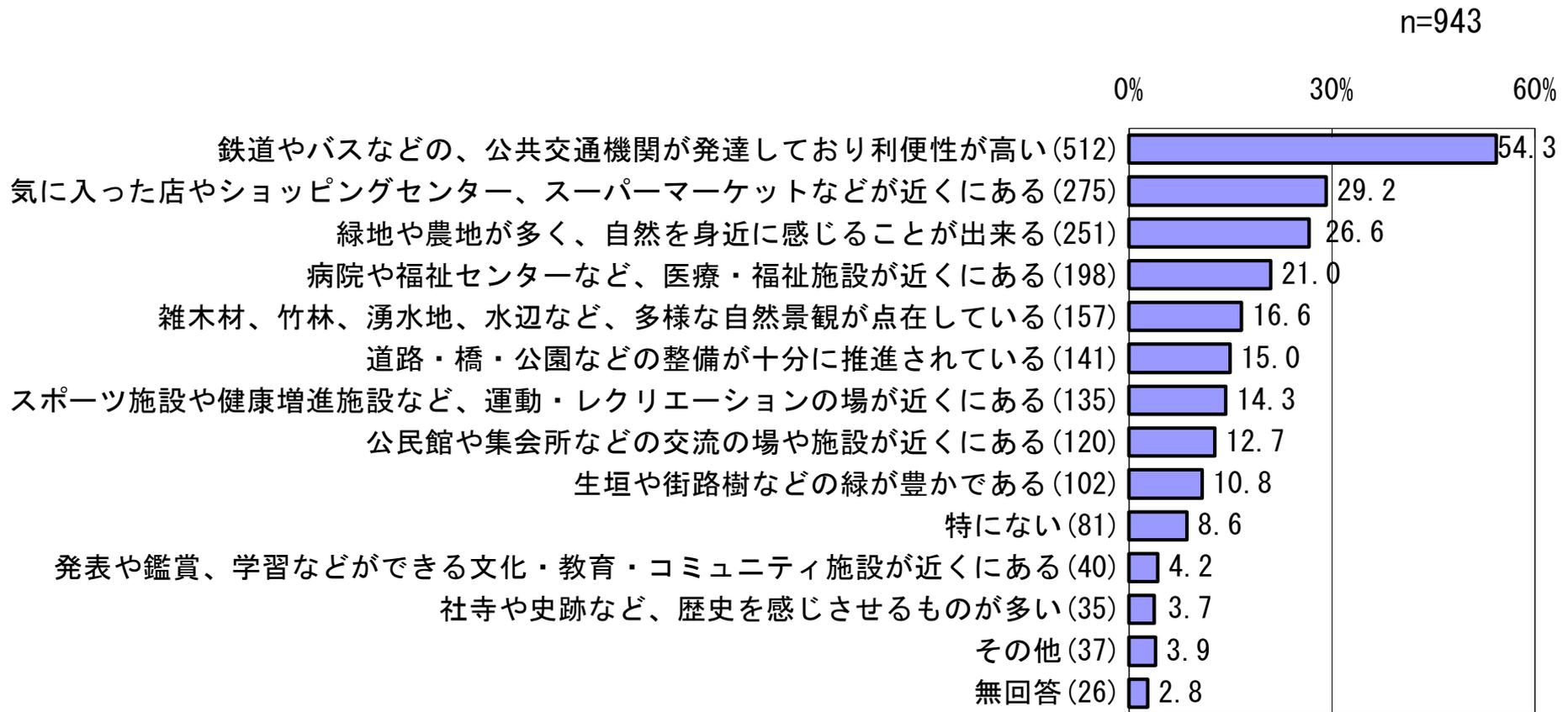
住みよさ(青少年)

Q.大人になっても、朝霞市に住みたいか？



生活環境の良い点

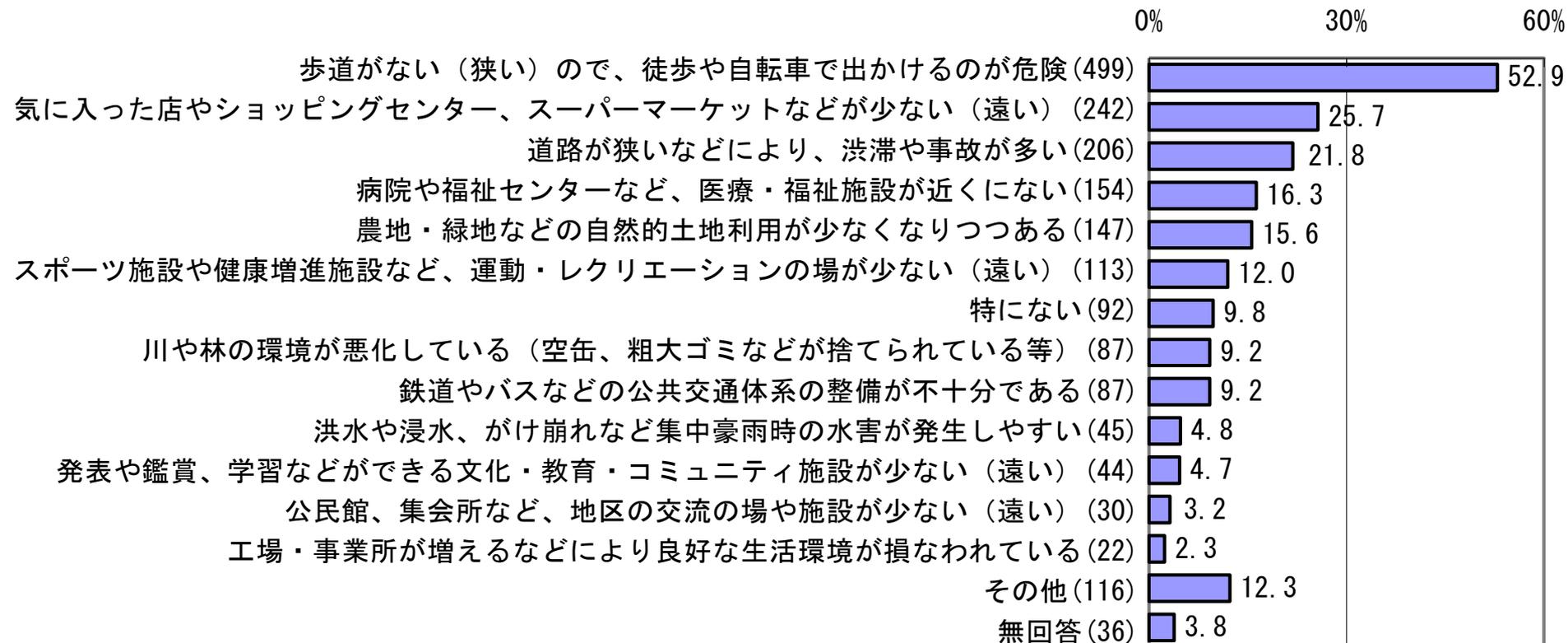
Q.お住まいの周辺で、良いと感じる点は？



生活環境の不満な点

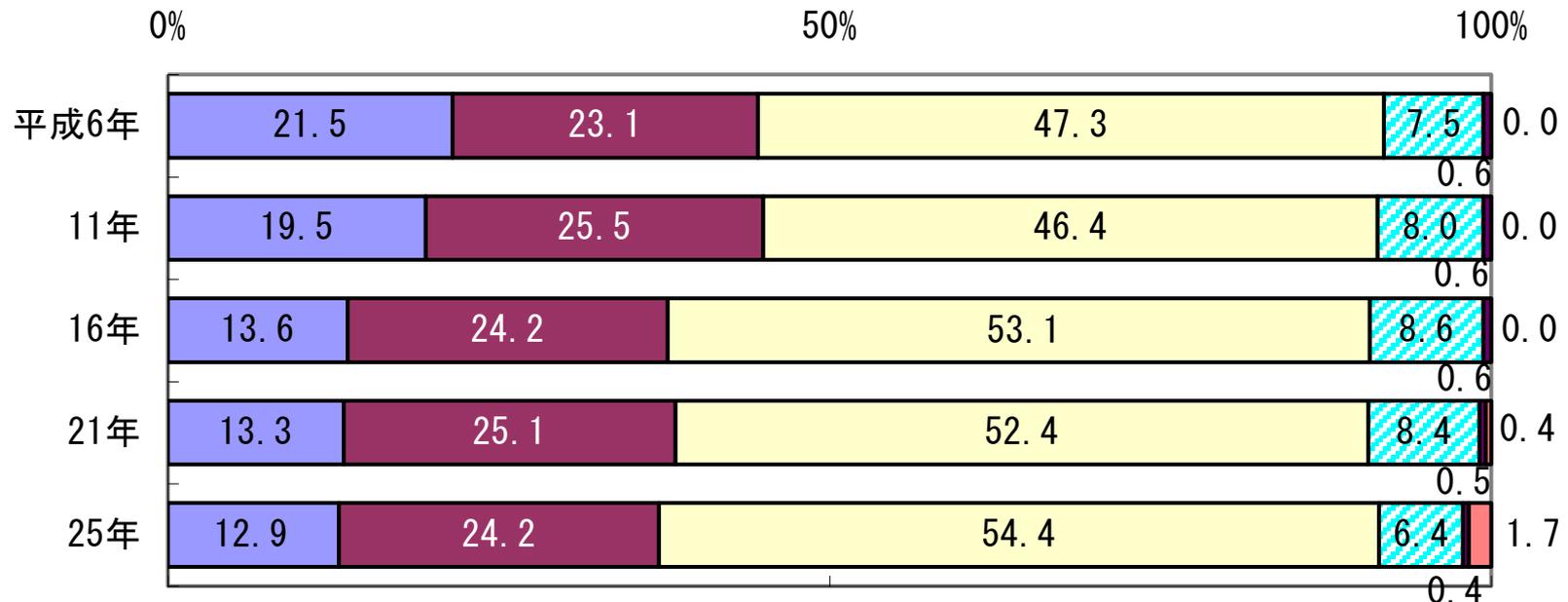
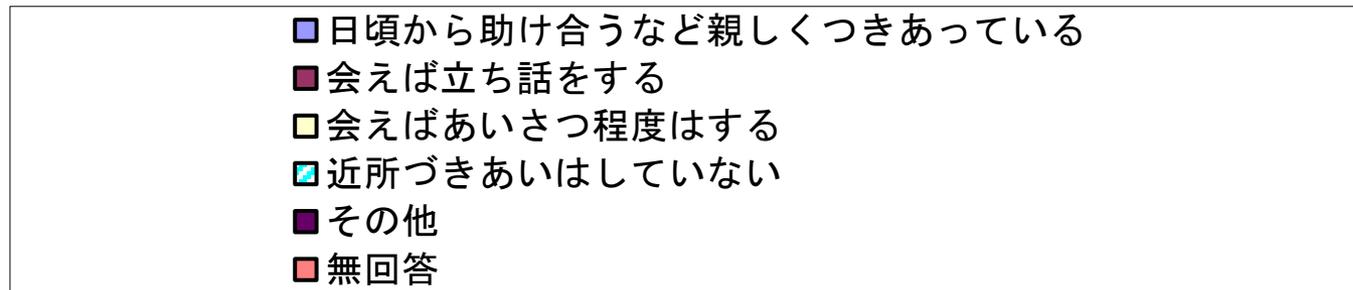
Q.お住まいの周辺で、不満に感じる点は？

n=943



日頃の近所づきあい

Q.日頃、近所の方とどのようなおつきあいをしているか？



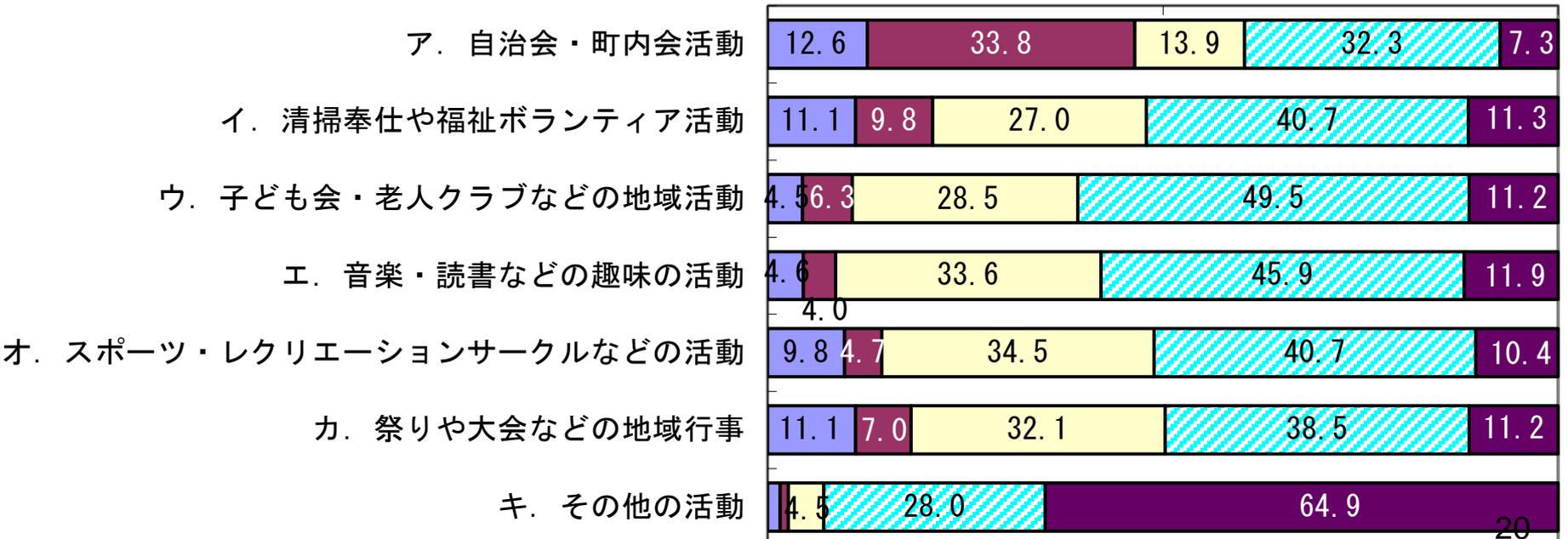
日頃のコミュニティ活動

Q.日頃、コミュニティ活動を行っているか？

n=943



0% 50% 100%



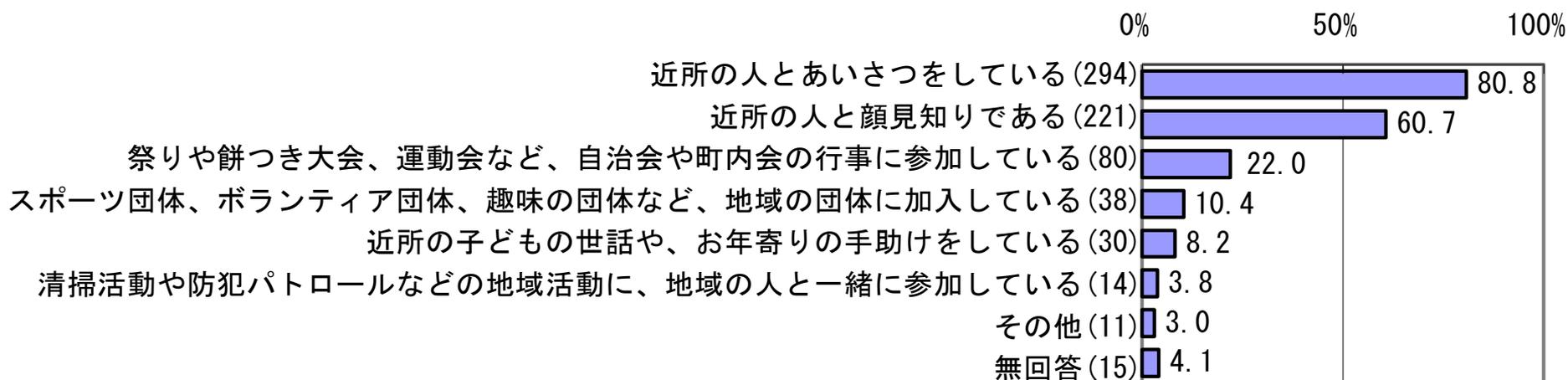
1.61.1

20

日頃の地域との関わり(青少年)

Q.日頃、地域とどのような関わりをもっているか？

n=364



施策への市民満足度

Q.分野ごとの取組 32項目の満足度は？

満足+まあ満足

1	10	ごみ・し尿処理	67.1%
2	4	上水道・下水道	63.9%
3	3	公園・緑地・河川	63.1%
4	25	コミュニティ	58.6%
5	16	保健・医療	56.7%
6	11	生活	56.3%
7	19	生涯学習	51.3%

不満+やや不満

1	8	交通	24.7%
2	2	道路・橋梁	21.5%
3	1	土地利用	17.9%
4	32	財政	12.7%
5	6	住環境・住宅	11.9%
6	9	環境	11.7%
7	23	産業活性化	11.3%
8	5	景観	10.5%

満足度の回答を点数化し加重平均した「満足度ポイント」の平均は、 H21調査:0.348→ H25調査:0.395

市民の施策満足度・重要度

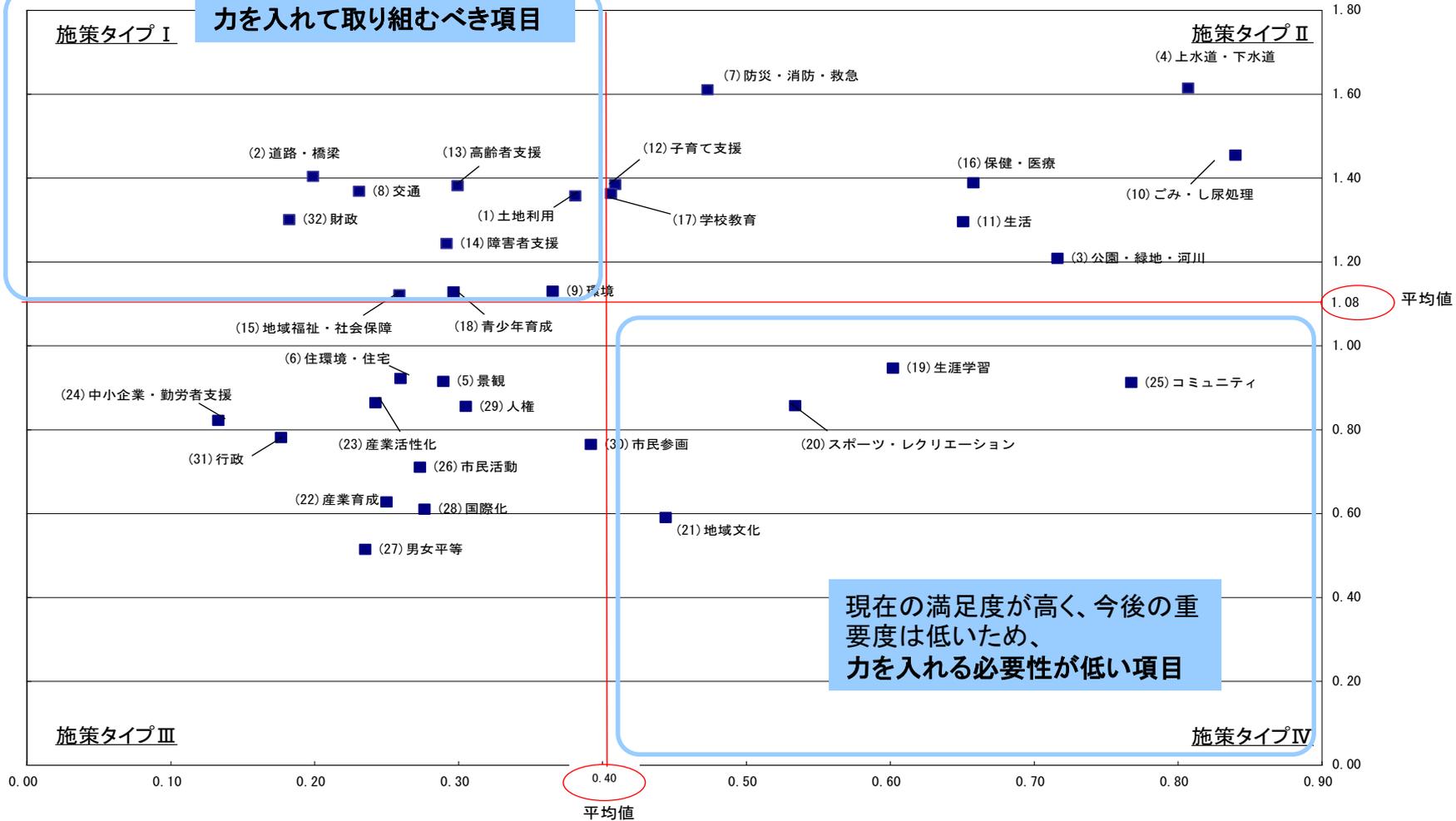
今後の重要度が高いが、現在の満足度が低いため、力を入れて取り組むべき項目

現在の満足度が高く、今後の重要度は低いため、力を入れる必要性が低い項目

高

重要度

低



低

満足度

高

【施策タイプⅠ】

施策名	満足度	重要度
(1) 土地利用	0.38	1.36
(2) 道路・橋梁	0.20	1.40
(8) 交通	0.23	1.37
(9) 環境	0.37	1.13
(13) 高齢者支援	0.30	1.38
(14) 障害者支援	0.29	1.24
(15) 地域福祉・社会保障	0.26	1.12
(18) 青少年育成	0.30	1.13
(32) 財政	0.18	1.30

【施策タイプⅡ】

施策名	満足度	重要度
(3) 公園・緑地・河川	0.72	1.21
(4) 上水道・下水道	0.81	1.61
(7) 防災・消防・救急	0.47	1.61
(10) ごみ・し尿処理	0.84	1.45
(11) 生活	0.65	1.30
(12) 子育て支援	0.41	1.38
(16) 保健・医療	0.66	1.39
(17) 学校教育	0.41	1.36

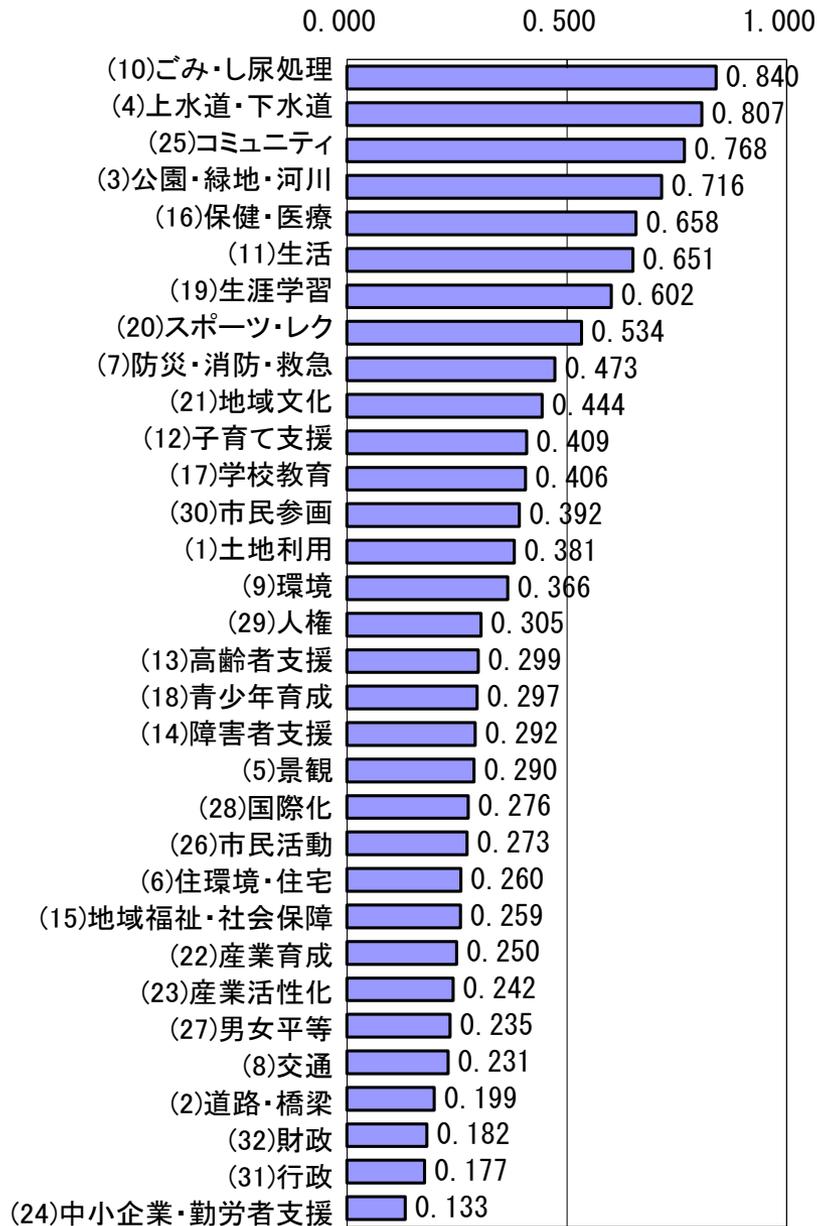
【施策タイプⅢ】

施策名	満足度	重要度
(5) 景観	0.29	0.92
(6) 住環境・住宅	0.26	0.92
(22) 産業育成	0.25	0.63
(23) 産業活性化	0.24	0.86
(24) 中小企業・勤労者支援	0.13	0.82
(26) 市民活動	0.27	0.71
(27) 男女平等	0.24	0.51
(28) 国際化	0.28	0.61
(29) 人権	0.31	0.86
(30) 市民参画	0.39	0.76
(31) 行政	0.18	0.78

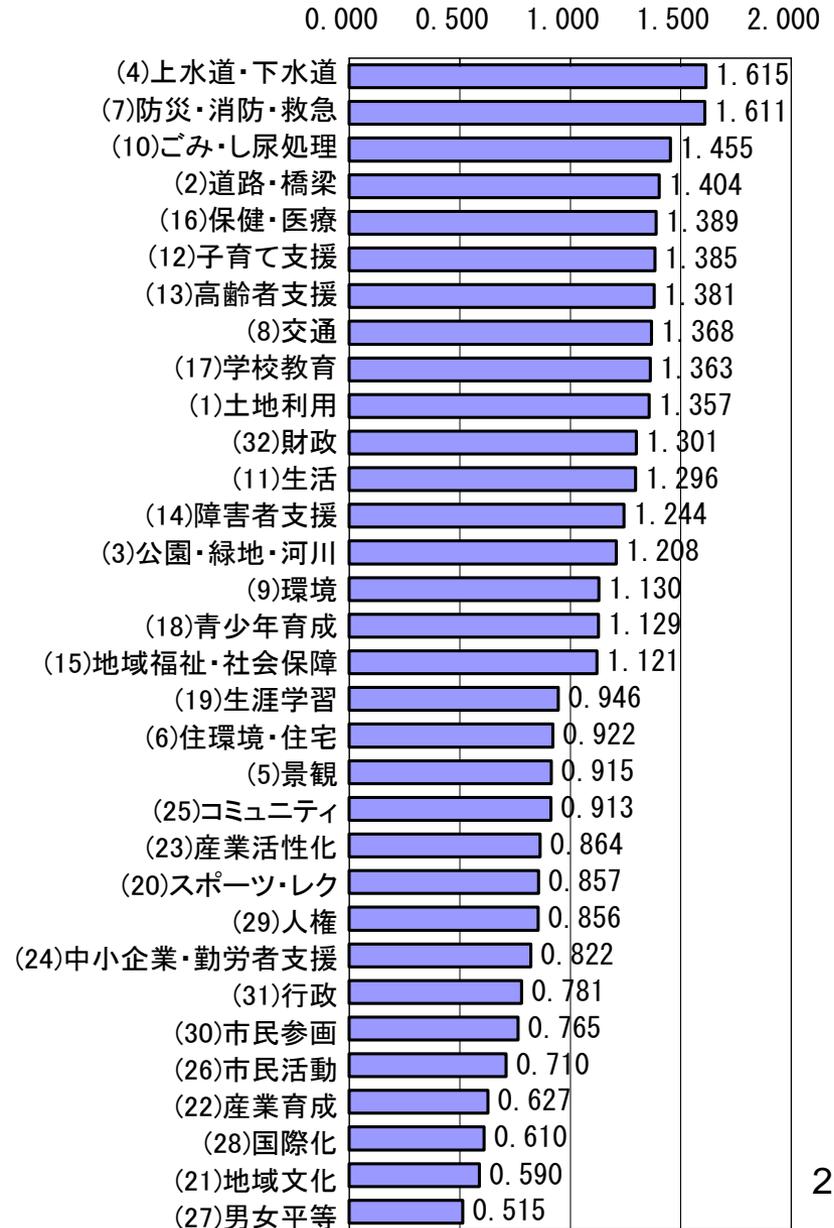
【施策Ⅳ】

施策名	満足度	重要度
(19) 生涯学習	0.60	0.95
(20) スポーツ・レク	0.53	0.86
(21) 地域文化	0.44	0.59
(25) コミュニティ	0.77	0.91

満足度＜全体＞



重要度＜全体＞



朝霞市の将来イメージ

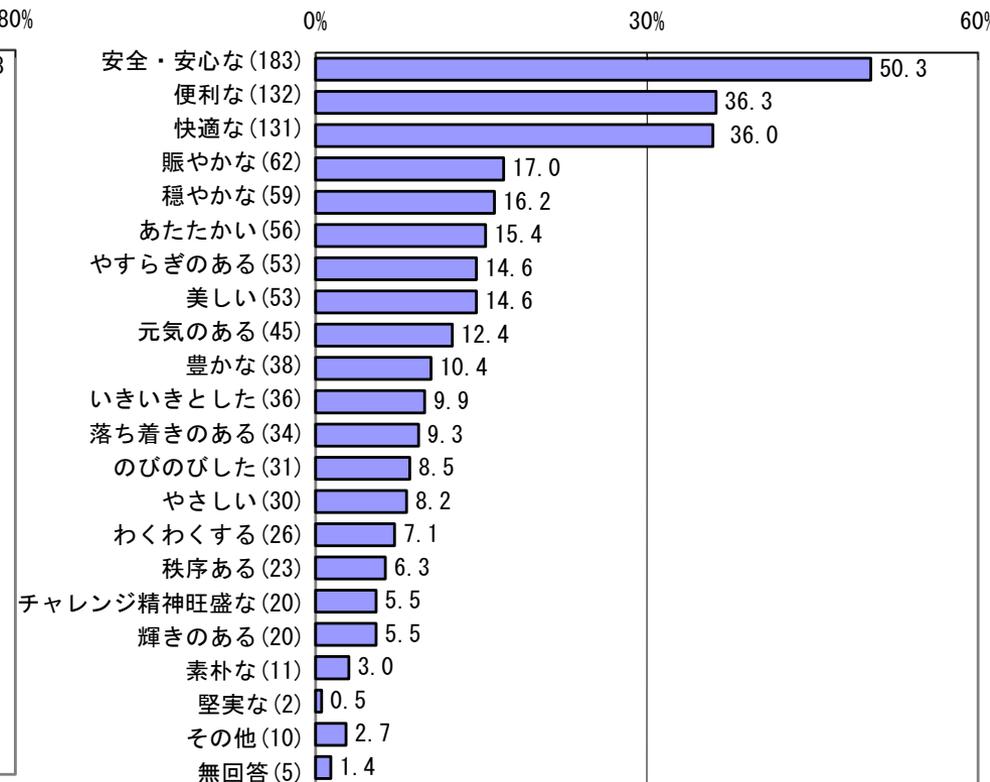
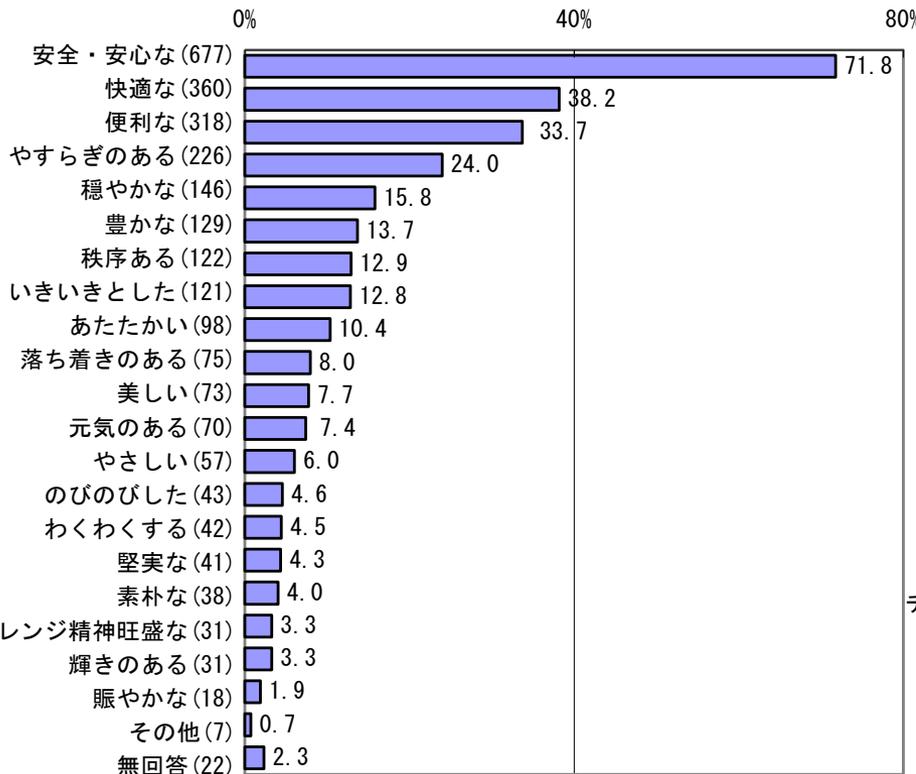
Q.将来の朝霞市はどのようなまちであればよいか？

【一般】

【青少年】

n=943

n=364



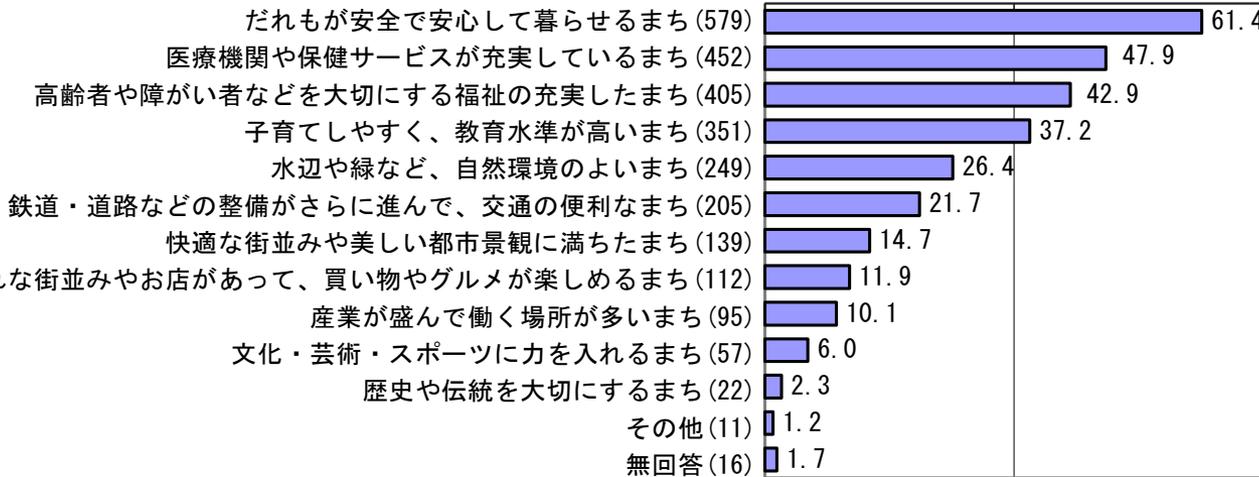
どのようなまちにしたいか

Q.将来の朝霞市はどのようなまちであればよいか？

n=943

【一般】

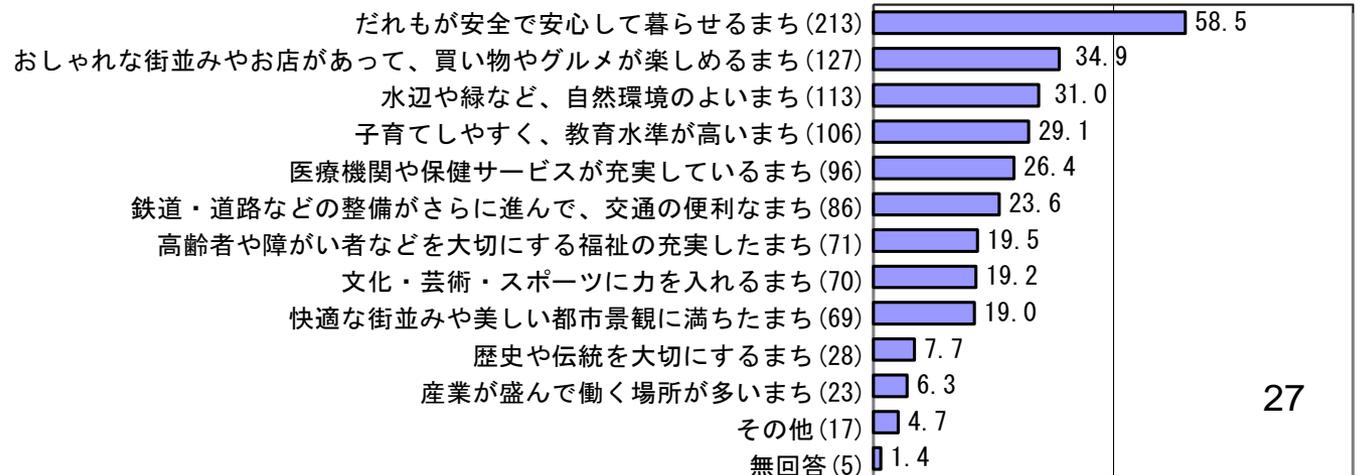
0% 35% 70%



【青少年】

n=364

0% 45% 90%

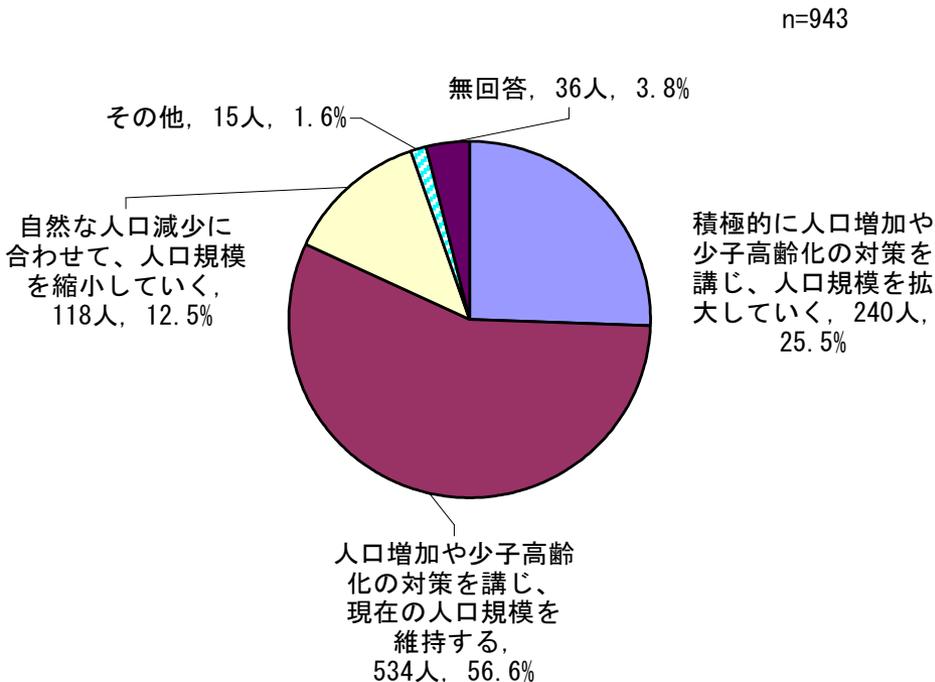


27

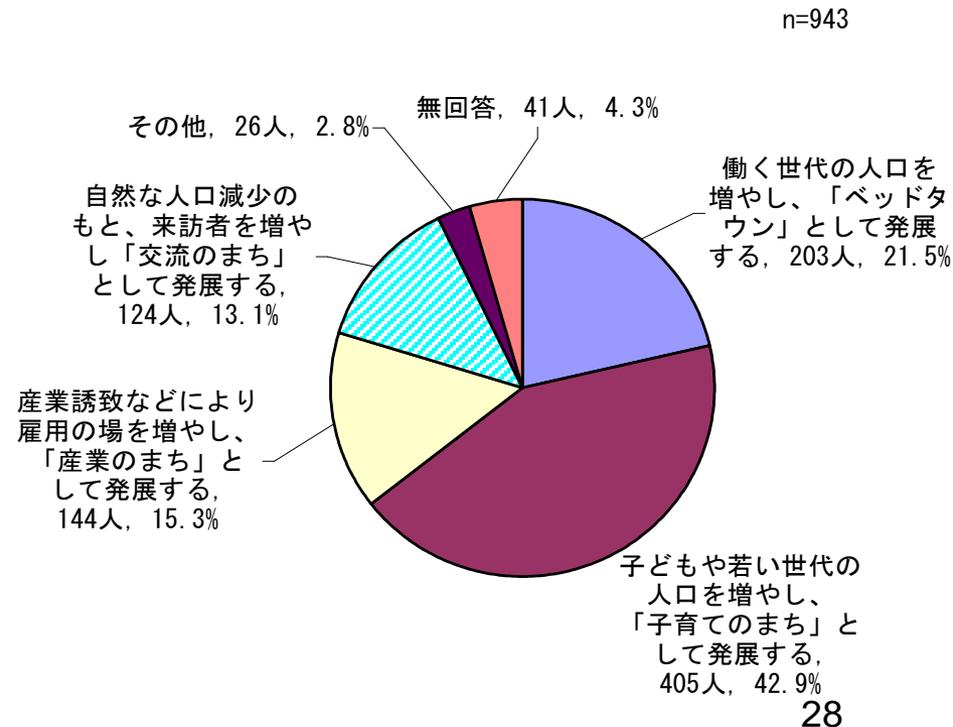
まちづくりの方向性

Q.人口減少・少子高齢化が進むことが予想される中、朝霞市のまちづくりはどのような方向をめざすべきか？

【人口規模について】

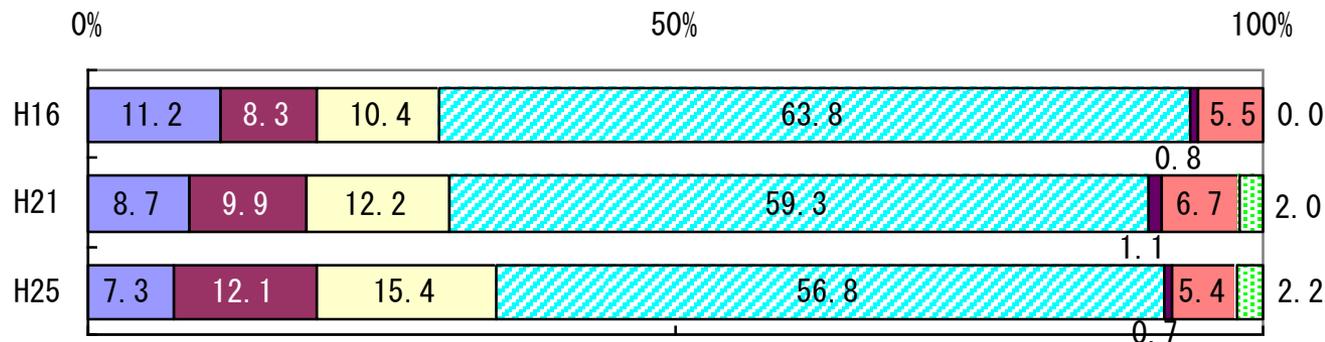


【まちづくりの方向性について】



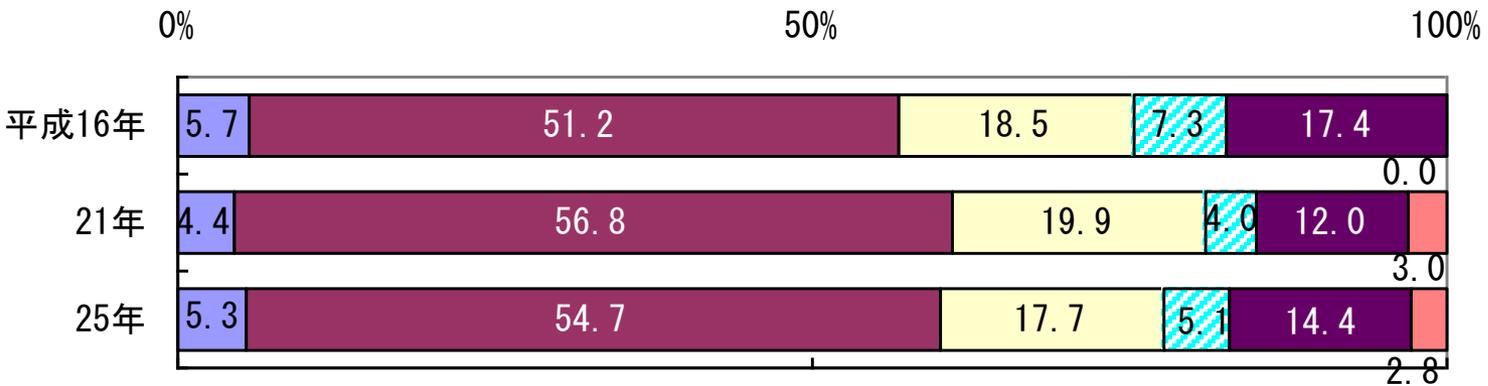
まちづくりの役割分担

Q.まちづくりの役割分担に関して、あなたの考えにもっとも近いものは？



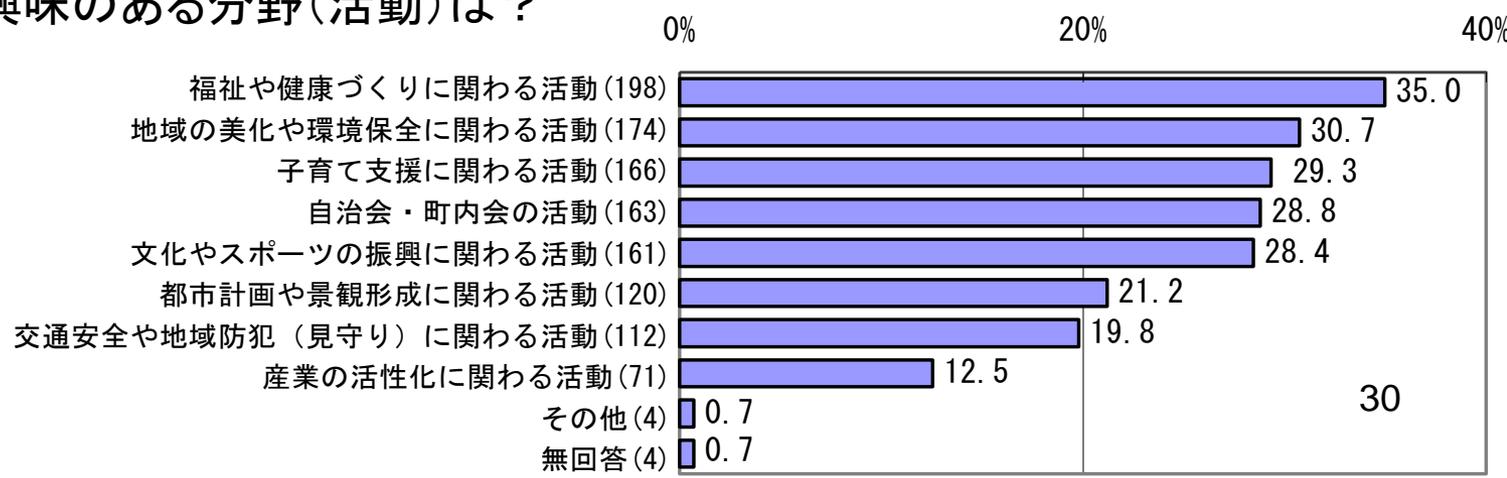
まちづくりに対する意欲

Q.あなたのまちづくりに対する意欲は？



n=566

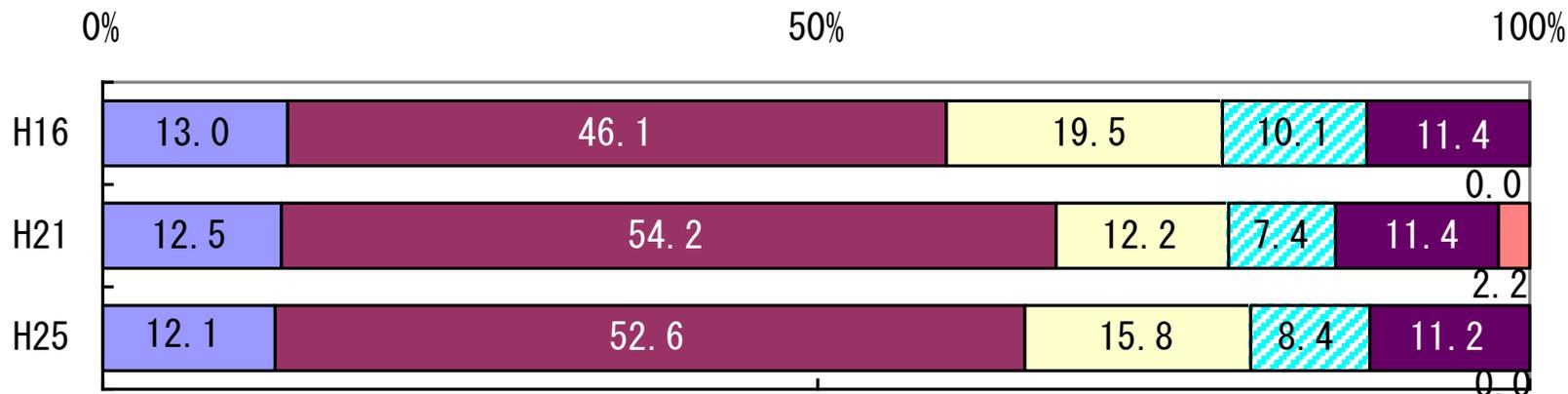
Q.参加する場合、興味のある分野(活動)は？



30

まちづくりに参加したくない理由

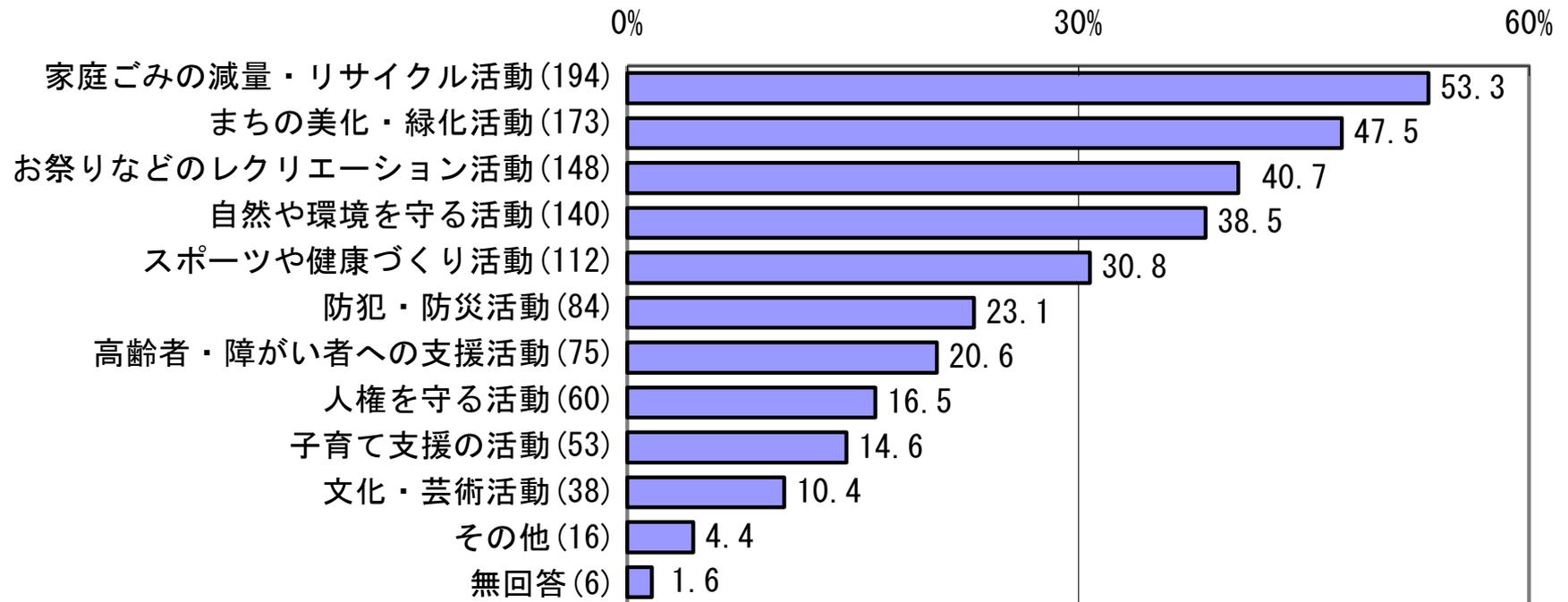
Q.まちづくりに参加したくないのはなぜか？



まちづくりへの参加（青少年）

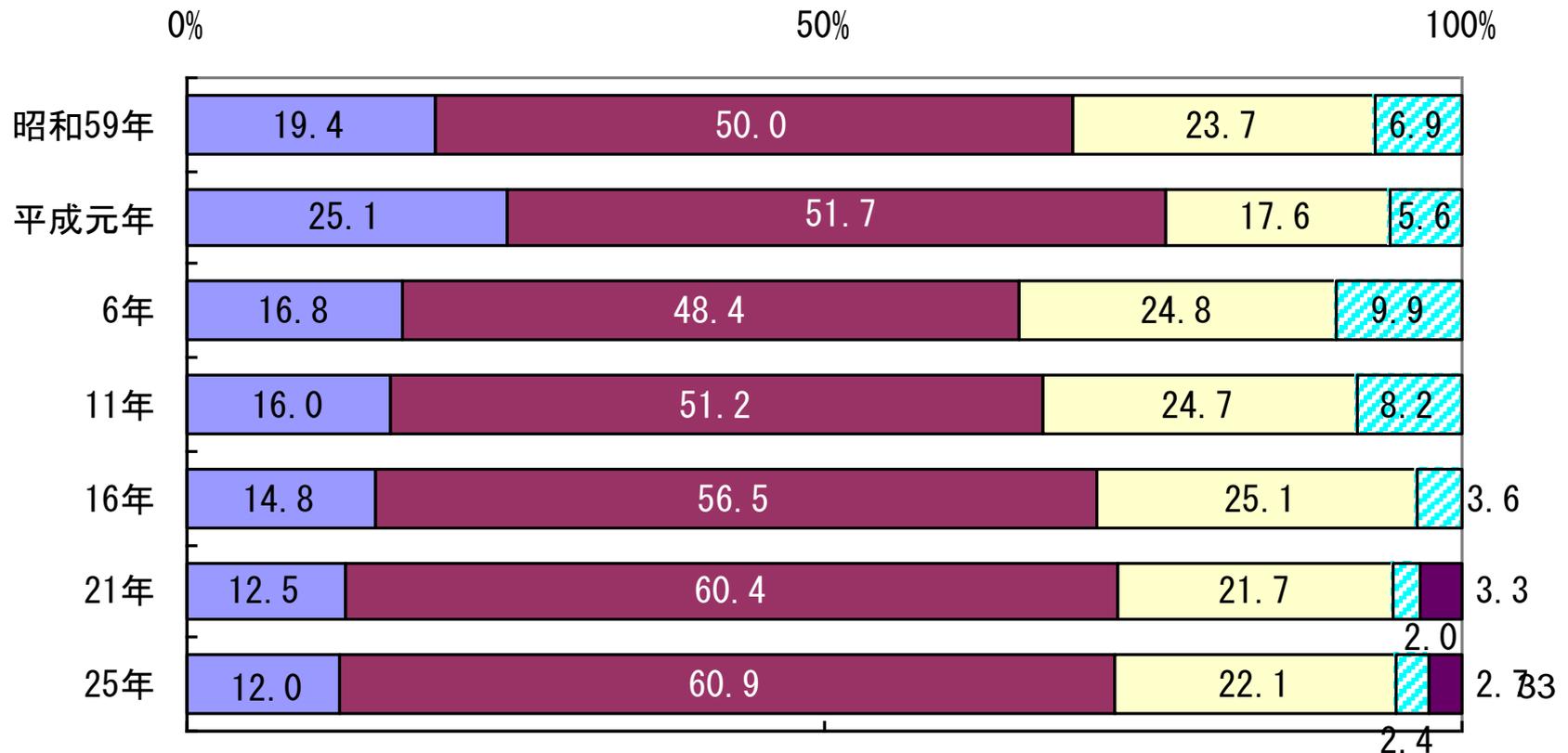
Q.朝霞市のまちづくりに、どのように役立てると思うか？

n=364



市政への関心

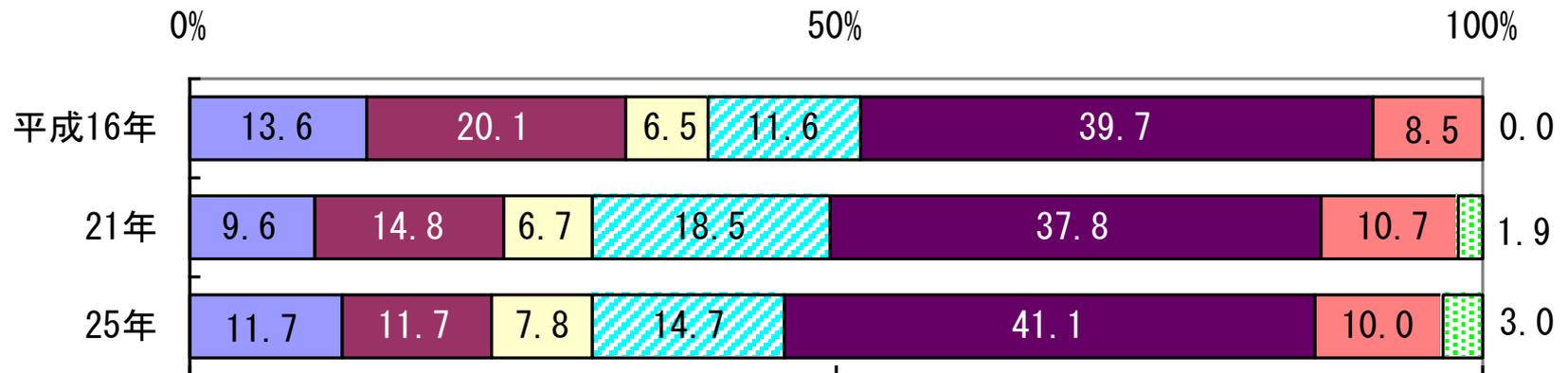
Q.あなたの市政に対する関心の度合いは？



市政への関心がない理由

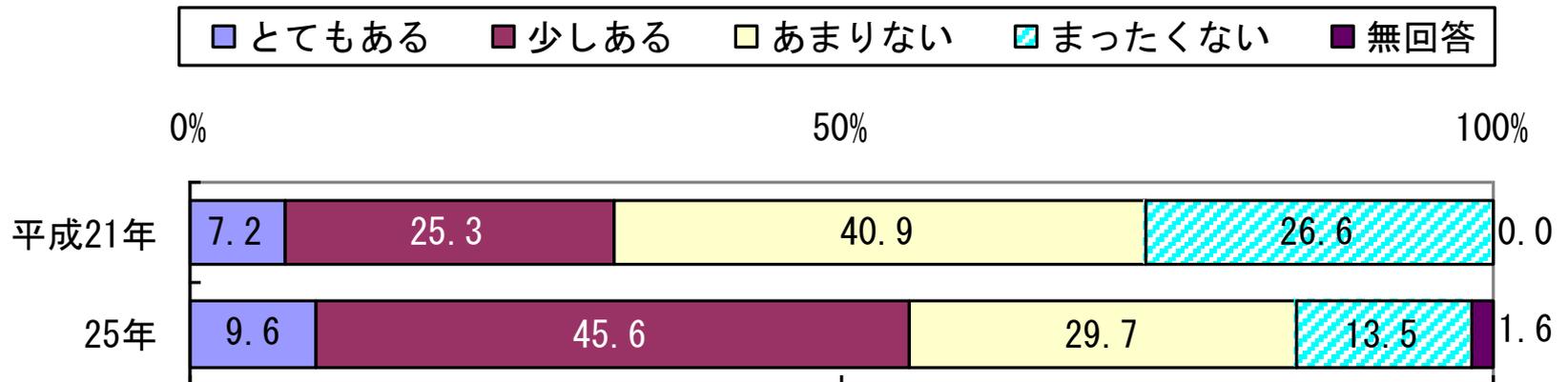
Q.あなたが市政に関心がないのはなぜか？

- | | |
|----------------------|------------------|
| ■ 転居してきたばかりだから | ■ 住み続けるつもりがないから |
| ■ 自分の生活に関係ないと思うから | ■ 行政にまかせておけばよいから |
| ■ 市民の意向など反映されないと思うから | ■ その他 |
| ■ 無回答 | |



まちづくりへの関心（青少年）

Q.「朝霞市のまちづくり」に、興味や関心があるか？



朝霞のいいところ

- まちが若い(若い人が多い)、元気
- 子育てしやすい(遊び場、児童館、医療費など)
- 施設が多い(図書館、公民館、児童館など)
- 都心に近い、交通が便利
- 買い物が便利(コンビニ、スーパー、ドラッグストア)
- 緑が多い、自然が残っている(田畑、川、田園風景)
- 黒目川(きれいになった、桜並木)
- 「基地跡地」という大きな財産

「とりあえず便利(交通の便、買物、公園)」

「人工のものと自然なものとのバランスが適切なまち」

「おもてなしカフェ」「行政の共につくる意識意欲」

朝霞のよくないところ

- 道路が狭くて危ない、歩行環境がよくない
- 市内交通が不便（バス便が少ない、東上線駅のバリアフリー化がされていない）
- 放置自転車、自転車マナーが悪い
- 商店街の活気がない、大型店や専門店がない
- 開発が急激に進んでいる、マンションが増えている
- 街路樹の剪定の仕方が悪い
- 市民参加の場・仕組みが不足
- 地域の連帯が不足、交流の場がない（高齢者、世代間）
- 情報の偏り、市の情報発信が不十分

こんな朝霞市にしたい！

- 特色のあるまち、朝霞スタイル、ブランドイメージの定着
- 地域の一人一人の力を出して支え合えるまち
- 市民と市が協働できるまち
- もりあがる朝霞市、元気がでるまち
- 人(市外の人も)が集まるまち
- 住民同士の交流、つながりがあるまち、“人”づくりのまち
- 子育てしやすいまち、高齢者が元気なまち、子どももお年よりも誰もが笑顔になれるまち
- 緑豊かなまち